



未来へつなぐ、いのちのバトン
キングペンギンの赤ちゃんの誕生シーズンを迎え
1羽目の赤ちゃんが誕生しました！



2月3日（1日齢）撮影

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、2026年2月2日（月）にキングペンギンの赤ちゃんが1羽誕生しました。現在、赤ちゃんは非公開施設「ペンギンベース」にてすくすくと成長しており、飼育スタッフによる初期人工育雛に取り組んでいます。今後は3月上旬までの間に4羽の孵化を予定しており、新たないのちの誕生が続く見込みです。

アドベンチャーワールドには約100羽のキングペンギンが暮らしており、国内の飼育施設では最多です。遺伝的多様性を維持するためにも、自然繁殖・人工繁殖ともに積極的に取り組んでいます。

キングペンギンは全18種のペンギンの中で2番目に体が大きく（体長85～95cm）、成長すると胸元や頭部の黄色い模様が色鮮やかなことから、世界で最も美しいペンギンと言われています。赤ちゃんは大人とは違い、灰色がかった見た目誕生し、徐々に茶色い羽毛が生えそろいます。

今後、SNSなどでも随時発信してまいりますので、赤ちゃんの成長を温かく見守ってください。

【誕生したキングペンギンの赤ちゃんについて】

- 孵化日 : 2026年2月2日（月）
- 出生時体重 : 208.8g
- 性別 : 不明 ※1年後を目途にDNAによる雌雄判定を行う予定です。
- 親情報 : 父親 2019年7月24日 アドベンチャーワールド生まれ（6歳）
母親 2020年7月29日 アドベンチャーワールド生まれ（5歳）

※現在バックヤードにて暮らしているため、ご覧いただけません。

<キングペンギンの初期人工育雛について>

アドベンチャーワールドでは、卵や赤ちゃんが親鳥の重みで潰れてしまうのを防ぎ、育成率を向上させるために「初期人工育雛」を行っています。卵を親鳥から預かって孵卵器で孵化させ、体重が安定する約300gまで人の手で育ててから親鳥のもとへ返します。卵を預かっている間、親鳥には擬卵（石膏で作った偽物の卵）を抱かせておき、体力がついた赤ちゃんを入れ替えます。



【アドベンチャーワールド ペンギンプロジェクトについて】

1978年の開園時にフンボルトペンギンとキタイウトビペンギンの飼育を開始し、1990年から自然界で暮らすペンギンコロニー（繁殖群）を再現すべく、「ペンギンプロジェクト」として本格的に飼育・繁殖研究に力を注いできました。アデリーペンギン、ヒゲペンギン、ジェンツーペンギン、キングペンギンと繁殖実績を積み、1997年に世界最大のペンギン、エンペラーペンギンの繁殖研究を開始しました。

<アドベンチャーワールド ペンギン繁殖実績について>

- 1978年：フンボルトペンギン初繁殖
- 1990年：アデリーペンギン、ヒゲペンギン、ジェンツーペンギンの卵を搬入 人工孵化、育雛を行う
- 1992年：キングペンギンの卵を搬入。人工孵化、育雛を行う
- 1994年：ジェンツーペンギン初繁殖
- 1995年：キングペンギン初繁殖
- 1996年：アデリーペンギン初繁殖
- 1997年：エンペラーペンギンの赤ちゃんを搬入、人工育雛を行う
- 1998年：ケープペンギン初繁殖
- 1999年：ヒゲペンギン初繁殖
- 2004年：世界でも2園目となるエンペラーペンギンの繁殖に国内初成功
- 2005年：エンペラーペンギンの国内初繁殖に対して日本動物園水族館協会より「繁殖賞」を受賞
- 2006年：キタイウトビペンギン初繁殖。これにより国内最多となる8種類のペンギンの繁殖に成功
- 2020年：国内で2例目となるキングペンギンの人工授精に成功
- 2021年：国内で3例目となるキングペンギンの人工授精に2年連続で成功
- 2025年：国内で4・5例目となるキングペンギンの人工授精に成功
世界で初めて*エンペラーペンギンの人工授精による有精卵を確認 *アドベンチャーワールド調べによる

【キングペンギンについて】

- 分類：ペンギン目ペンギン科
- 学名：*Aptenodytes patagonicus*
- 英名：King Penguin
- 生息地：フォークランド諸島、サウスジョージア島などの亜南極圏
- 食性：アドベンチャーワールドでは主にホッケ、シシャモなど
- 繁殖：1度の繁殖で1個の卵を産み、足の上のせ腹部の皮（抱卵囊）をかぶせ、オスとメスが交代しながら52～56日抱卵する。
- 寿命：20～30年
- 体長：85～95cm
- 体重：約15kg
- 特徴：頭や胸元の鮮やかな色が特徴。名前の由来はエンペラーペンギンの発見まで最も大きなペンギンとされていたため、キング（オウサマ）ペンギンと名付けられた。



【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「いのちを見つめ、問い続ける。いのちの美しさに気づく場所。」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

